

令和5年3月10日

No. 11

布引だより



～ 一人ひとりがキラリ輝く布引の子 ～

布引小学校ブログもご覧ください→
<http://www2.higashiomi.ed.jp/nunosyo/>

春らしい日差しが心地よく感じられる時期となりました。子どもたちは新しい学年に向けて、心を切り替えようと一生懸命頑張っているように見えます。特に5年生は来年度、最高学年になります。6年生を送る様々な取組を行って行く中で、最高学年としての責任感や学年の団結が芽生えてきました。6年生を送る会では司会進行を行い、終わった後には自分たちでやり切った自信に満ち溢れていました。6送会の最後には、キラリ運営委員会の6年生が、「私たちは、去年の6年生から、責任と思いを受け継ぎ役目を果たしてきました。今度はあなたたちが布引小学校を引っ張って行ってください。」という言葉とともに、5年生へ児童会旗を手渡しました。5年生は「布引小学校のリーダーとして責任を果たしていきます。」と児童会旗を受け取りました。次年度も子どもたちの自主自立自治といった精神を大切に育てていきたいと考えています。



<学校評議員会>

今年度も学期に1回の学校評議員会を開催しました。今年度の評議員は、布小を育てる会の令和2年度会長の田中様、一昨年度 PTA 副会長の松村様、昨年度 PTA 会長の布田様、スクールガードを長年していただいている中村様、今年度 PTA 副会長の小谷様をお願いをしています。学校評議員会とは…

その学校の設置者（教育委員会、学校法人、国立大学法人など）の定めるところにより、学校評議員をおくことができる。学校評議員は、校長の求めに応じ、学校運営に関して意見を述べるができる。学校評議員の委嘱は、その学校の職員以外の者で教育に関する理解及び識見を有するもののうちから、校長の推薦により、その学校の設置者が行うとされている。（学校教育法施行規則 第49条）

とされており、「学校運営に関して意見を述べるができる」となっています。3回目の今回の評議員会は、学校評価を記述欄も含めて開示し、職員で話し合った学校のめざすところを説明して、それに対する以下のようなご意見、承認をいただきました。

○学校評価を受けて、職員で話し合った、「布小ビジョン（先月の布小だよりに記載）」の承認。

- ・学級会、委員会、代表委員会等を活性化し、自主、自立、自治を促す教育を推進すること。
- ・教員が学習のめあてを示すのではなく、子どもたちが学習のめあてを見つけ、取り組む主体的な学習への転換。
- ・あいさつに関する取組の継続。
- ・教職員の人権感覚向上に向けた取組。

○トイレのスリッパ設置は以下のような理由で見送る方向

- ・湿式トイレならスリッパが必要とされているが、学校のトイレは乾式トイレなので原則不要。
- ・スリッパを履かない児童が出てきたり、上靴のまま履く児童が出てきたりする。
- ・置くとスリッパが汚れていても履くことになる（特に男子はスリッパに尿がかかりやすい）。
- ・スリッパの洗浄はできても学期に1回。
- ・教職員が掃除の時間必ずトイレの清掃状況を見回ることによってトイレを清潔に保つ。

○下校時刻のコードモン配信について

- ・仕事をしているものにとっては、毎日配信があるのは困る。
- ・下校時刻は決まっているので、学校がその時刻を必ず守る。（5分でも遅れたら配信する。）